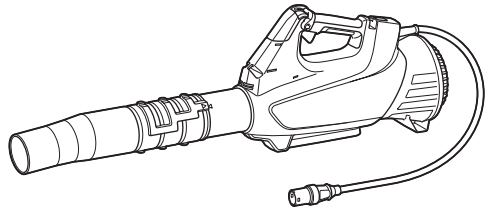


Makita

取扱説明書

充電式ブロワ

モデル MUB001C



このたびは**充電式ブロワ**をお買い上げ賜
わり厚くお礼申し上げます。

ご使用に先立ち、この取扱説明書をよく
お読みいただき本製品の性能を十分ご理
解の上で、適切な取り扱いと保守をして
いただいて、いつまでも安
全に能率よくお使いくださ
るようお願いいたします。

なお、この取扱説明書はお
手元に大切に保管してくだ
さい。



目次

・ 主要機能	3
・ 安全上のご注意	4
・ 充電式ブロワ安全上のご注意	12
・ ポータブル電源ユニット（バッテリー）使用上のご注意	14
・ IP 表示について（防じん・防水性能）	16
・ 各部の名称および標準付属品	17
・ 別販売品のご紹介	18
・ ご使用前の準備	19
・ エンドノズル 80 の取り付け	19
・ ノズルの長さ調整	20
・ アダプタパイプ（別販売品）の取り付け・取りはずし方	21
・ ノズルの長さ調整	22
・ 延長ノズル（別販売品）の取り付け・取りはずし方	23
・ ノズルの長さ調整	23
・ フラットノズル（別販売品）の取り付け・取りはずし方	24
・ ノズルの長さ調整	24
・ 本製品とポータブル電源ユニット（バッテリー）の接続	25
・ 本製品とポータブル電源ユニット（バッテリー）の取りはずし	29
・ 使い方	31
・ スイッチの操作	31
・ スイッチの入れ方・切り方	31
・ クルーズコントロール機能	32
・ ブーストモード	32
・ 再起動防止機能	33
・ 作業方法	34
・ ブロワ作業	34
・ 保護機能	35
・ 本製品の保護機能	35
・ 故障かな？と思ったら	37
・ 保守・点検について	38
・ 本製品のお手入れ	38
・ 保管方法	39
・ ご修理の際は	39
・ 充電式ブロワ 保証書	44

主要機能

主要機能		モデル	MUB001C
電動機		DC ブラシレスモータ	
バッテリー		リチウムイオンバッテリー ポータブル電源ユニット	
電圧		直流 36 V – 40 V (max)	
風量		17.6 m ³ /min (m ³ /分)	
風速		平均：58.0 m/s、最大：70.0 m/s (m/秒)	
連続使用時間 ^{*1}		クルーズコントロール最大：約 28 分、 ブーストモード：約 17 分	
本製品寸法	ノズルなし	長さ 715 mm × 幅 295 mm ×高さ 180 mm	
	ノズルあり	長さ 960 mm, 1,010 mm, 1,060 mm × 幅 295 mm ×高さ 180 mm	
質量 ^{*2}		2.6 kg	
防じん・防水保護等級		IPX4	

※ 1：PDC01 (BL1860B × 4 個) 使用時

※ 2：吊り下げ用バンド、ケーブルコネクタは含まない。

・ 改良のため、主要機能および形状などは変更する場合がありますので、ご了承ください。

推奨バッテリーアダプタ類

PDC01, PDC1200

・ 詳細は各バッテリーアダプタ類の取扱説明書をご参照ください。




本製品（充電器は除く）は、雨の中での使用に耐えうる製品仕様となっておりますが、故障しないことを保証するものではありません。以下のことに注意してください。

安全上のご注意

JPA045-7

- ・ ご使用前に、「取扱説明書」と「安全上のご注意」すべてをよくお読みの上、正しく使用してください。
- ・ 感電、火災、重傷などの事故を未然に防ぐために、この「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ・ 「充電工具」は、充電式（バッテリーパック式）電動工具を示します。

注意文の  **警告** ・  **注意** ・  **注** の意味について


ご使用上の注意事項は  **警告** と  **注意** ・  **注** に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。

 **警告**

：誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

 **注意**

：誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお  **注意** に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

 **注**

：製品および付属品の取り扱いなどに関する重要なお注意。

⚠ 警告

作業環境

1. 作業場は、整理整頓してください。また、十分に明るくし、いつもきれいに保ってください。
 - ・ ちらかった暗い場所や作業台は、事故の原因となります。
2. 可燃性の液体・ガス・粉じんのある所で使用しないでください。
 - ・ 充電工具から発生する火花が発火や爆発の原因になります。
3. 使用中は子供や第三者を作業場に近づけないでください。
 - ・ 注意力が散漫になり、操作に集中できなくなる可能性があります。
 - ・ 作業員以外、充電工具や充電器のコードに触れさせないでください。
4. 落雷の恐れがある場合は製品を使用しないでください。
 - ・ 感電ややけどの恐れがあります。
5. 子供が充電工具で遊ばないように注意してください。
 - ・ けがや事故の原因になります。
6. 十分な、防じん対策や飛散防止対策をしてください。
 - ・ 特に、人体に有害な成分を含む材料を加工するときは、注意してください。
7. アスベスト（石綿）周辺の環境下（除去作業含む）で使用しないでください。
 - ・ アスベストは、人体に肺がんなどの重大な健康被害を発症させる物質です。

電気に関する安全事項

1. 電源コンセントは充電器の電源プラグに合ったものを使用してください。また、電源プラグの改造をしないでください。アース（接地）付きプラグは確実にアース（接地）をしてください。
 - ・ 改造していない電源プラグおよびそれに対応するコンセントを使用すれば、感電のリスクが低減されます。
2. 金属製のパイプや暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫の外枠などアース（接地）されているものに身体を接触させないようにしてください。
 - ・ 感電する恐れがあります。
3. 充電器は、雨中や湿気の多い所で、充電したり、保管しないでください。
 - ・ 充電器内部に水が入り、感電や発熱、発火、破裂する恐れがあります。
4. 充電器の電源コードを乱暴に扱わないでください。
 - ・ 電源コードを持って充電器を運んだり、引っ張ったりしないでください。また、電源プラグを抜くために電源コードを利用しないでください。
 - ・ 電源コードを熱、油、角のある所、動くものに近づけないでください。電源コードが損傷したり、身体にからまって感電する恐れがあります。
5. 使用環境に適した延長コードを使用してください。
6. 充電工具、バッテリーは、雨の中に放置しないでください。
 - ・ 感電や発熱、発火、破裂の恐れがあります。
7. 雨の中で、バッテリーを製品からはずさないでください。
 - ・ 感電や発熱、発火、破裂の恐れがあります。
8. 濡れた手でバッテリーの端子や充電器の電源プラグ、電源コンセントに触れないでください。
 - ・ 感電の恐れがあります。

⚠ 警告

9. USB 端子付きの充電工具や充電器は、USB 端子間を短絡（ショート）させないでください。

- ・ 釘、針金が USB 端子内に入ると、短絡（ショート）して発煙、発火の恐れがあります。

作業者に関する安全事項

1. 油断しないで十分注意して作業を行ってください。

- ・ 充電工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周りの状況など十分注意して慎重に作業してください。
- ・ 疲れていたり、アルコールまたは医薬品を飲んでいる方や妊娠している方は、充電工具を使用しないでください。
- ・ 屋外での作業の場合は、夜間の使用や悪天候などで視界の悪いときは充電工具を使用しないでください。
- ・ 一瞬の不注意が深刻な傷害を招きます。

2. 安全保護具を使用してください。

- ・ 作業時は、常に保護メガネを使用してください。また、粉じんの多い作業では防じんマスクを併用してください。必要に応じて、すべり防止安全靴、ヘルメット、耳栓、イヤマフなどを着用してください。

3. 不意な始動は避けてください。

- ・ バッテリーを本製品に差し込む前に、スイッチが切れていることを確かめてください。
- ・ スイッチに指をかけて運ばないでください。

4. 充電工具の電源を入れる前に、調整キーやレンチなどは、必ず取りはずしてください。

- ・ 電源を入れたときに、取り付けたキーやレンチなどが回転して負傷する恐れがあります。
- ・ 本製品に収納場所がある場合は、決められた位置にしっかり固定してください。

5. 無理な姿勢で作業をしないでください。

- ・ 本製品を無理に押しつけず、常に足元をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください。

6. きちんとした服装で作業してください。

- ・ だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻き込まれる恐れがあるので着用しないでください。
- ・ 髪、衣服、手袋は回転部分に近づけないでください。
- ・ 屋外での作業の場合には、ゴム手袋とすべり止めの付いた履物の使用をおすすめします。
- ・ 長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。

7. 集じん装置が接続できるものは接続して使用してください。

- ・ 充電工具に集じん機などが接続できる場合は、これらの装置を確実に接続することで粉じんの人体への影響を軽減できます。

⚠ 警告

充電工具の使用および手入れ

1. 充電工具は能力に合った作業に使用してください。
 - ・ 安全に能率よく作業するために、充電工具の能力に合った負荷で作業してください。
2. スイッチに異常がないか点検してください。
 - ・ スイッチで始動および停止操作のできない充電工具は危険です。使用せず修理をお申し付けください。
3. 充電工具の誤始動を防ぐために、次の作業前はスイッチを切り、バッテリーを本製品から抜いてください。
 - ・ 本製品の調整
 - ・ 刃物、砥石、ビットなどの先端工具や付属品の交換
 - ・ 保管、または修理
 - ・ 充電工具から離れるとき
 - ・ 本製品の受け渡し
 - ・ その他危険が予想される作業
4. 使用しない充電工具、充電器およびバッテリーは、子供の手の届かない乾燥した鍵のかかる場所に保管してください。
 - ・ 充電工具や充電器からバッテリーを抜いて保管してください。
 - ・ 充電器は電源コンセントから電源プラグを抜いて保管してください。
 - ・ バッテリーはバッテリーカバーを付けて保管してください（バッテリーカバー付きの場合）。
5. 可動部分の位置調整および締め付け状態、部品の破損、取り付け状態、その他運転に影響をおよぼすすべての部位に異常がないか確認してください。
 - ・ 保守点検が不十分であることが事故の原因になります。
 - ・ 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリスなどが付かないようにしてください。
 - ・ 注油や付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
 - ・ 充電器の電源コードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い上げの販売店、または当社営業所に修理をお申し付けください。
 - ・ 充電器に使用する延長コードは、定期的に点検し、損傷している場合は交換してください。
 - ・ 安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
6. 先端工具は、鋭利できれいな状態を保ってください。
 - ・ 先端工具を適切に手入れすることで、円滑な作業と容易な操作ができます。
7. 取扱説明書で指定した先端工具、付属品、アタッチメントなどを使用してください。
 - ・ 取扱説明書で指定のサイズ、形状、付属品などは、本製品の性能や安全を引き出すよう、最適に設計されています。
8. 充電工具、付属品、アタッチメント、先端工具類は、作業条件や実施する作業に合わせてご使用ください。
 - ・ 指定された用途以外に使用すると、事故の原因になります。
9. 清掃の際は、バッテリー部、モータ部、電気接続部へ水を侵入させないようにしてください。

⚠ 警告

バッテリーに関する安全事項

1. バッテリーを差し込む前に、スイッチが切れていることを確認してください。
 - ・ スイッチがオンの位置にあるときにバッテリーを差し込むと事故につながります。
2. バッテリーは専用充電器以外では充電しないでください。
 - ・ ほかのバッテリー用の充電器を流用すると、火災、発熱、破裂、液漏れの恐れがあります。
3. マキタが指定した専用バッテリー以外使わないでください。また、改造したバッテリー（分解してセルなどの内蔵部品を交換したバッテリーを含む）を使用しないでください。
 - ・ 工具本体の性能や安全性なども損なう恐れがあり、火災やけが、故障、破裂などの原因になります。
4. バッテリーの端子部を金属などで接触させないでください。
 - ・ バッテリーを金属と一緒に工具箱や釘袋などに保管しないでください。短絡（ショート）して発熱、発火、破裂の恐れがあります。
 - ・ 本製品または充電器からはずした後は、バッテリーにバッテリーカバーを必ず取り付けてください（バッテリーカバー付きの場合）。
5. 高温などの過酷な条件下ではバッテリーから液漏れすることがあります。漏れ出た液体に不用意に触れないでください。
 - ・ 万が一、バッテリーの液が目に入ったら、直ちにきれいな水で十分洗い医師の治療を受けてください。
 - ・ バッテリーの液は炎症ややけどの原因になることがあります。
6. バッテリーはマキタ製品以外に取り付けて使用しないでください。
 - ・ 火災、発熱、破裂、液漏れの恐れがあります。
7. バッテリーは、火への投入、加熱をしないでください。
 - ・ 発火、破裂の恐れがあります。
8. バッテリーに釘を刺す、切る、潰す、投げる、落とす、硬い物で叩くなど衝撃を与えないでください。
 - ・ 発熱、発火、破裂の恐れがあります。
9. 分解・改造をしないでください。
 - ・ 発熱、発火、破裂の恐れがあります。
10. バッテリーを火のそばや炎天下など高温の場所で充電・使用・保管しないでください。
 - ・ バッテリーを周囲温度が 50 °C 以上に上がる可能性のある場所（金属の箱や夏の車内など）に保管しないでください。バッテリー劣化の原因になり、発煙、発火の恐れがあります。
11. バッテリーの内部に塩水のような導電体を侵入させないでください。
 - ・ バッテリー内部に塩水のような導電体が侵入すると、感電や発熱、発火、破裂の恐れがあります。
12. 使用時間が極端に短くなったバッテリーは使用しないでください。
13. 落としたり、何らかの損傷を受けたバッテリーは使用しないでください。
 - ・ 損傷、または使用できなくなったバッテリーは回収しております。お買い上げの販売店、または当社営業所へご持参ください。

⚠ 警告

14. 使用済みのバッテリーは一般家庭ゴミとして棄てないでください。
 - ・ 棄てられたバッテリーがゴミ収集車内などで破壊されて短絡（ショート）し、発火・発煙の原因になる恐れがあります。
15. バッテリーは、電力量が 100 Wh を超える場合、危険物に分類されます。
 - ・ 輸送の際は、輸送会社にお問い合わせの上、指示に従ってください。
 - ・ 電力量は、バッテリー裏側の注意ラベルに記載されています。
16. 使用中、使用後にバッテリーが熱くなることがあります。やけど、低温やけどの原因になるため注意してください。
 - ・ 使用直後は製品の端子部に触れないでください。熱くなっているためやけどの恐れがあります。
17. バッテリーに切りくず、ホコリ、土などがたまらないようにしてください。
 - ・ 異常発熱によりやけどしたり、発火、破裂または、作動不良によりけがに至る恐れがあります。

整備

1. 充電工具は、専門家による純正部品だけを用いた修理により安全性を維持することができます。
 - ・ 本製品、充電器、バッテリーを分解、修理、改造はしないでください。発火したり、異常動作して、けがをする恐れがあります。
 - ・ 本製品が熱くなったり、異常に気づいたときは点検・修理に出してください。
 - ・ 本製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
 - ・ 修理は、必ずお買い上げの販売店、または当社営業所にお申し付けください。
 - ・ 修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの恐れがあります。
 - ・ アスベスト(石綿)周辺の環境下(除去作業含む)で使用した本製品の保守・点検・修理は受付できません。

その他の安全事項

1. 保守や点検は雨を避けられる場所で行ってください。
2. 損傷した部品がないか点検してください。
 - ・ 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。異常がある場合は、使用する前に修理を行ってください。
 - ・ 破損した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書に従ってください。取扱説明書に記載されていない場合は、お買い上げの販売店、または当社営業所に修理をお申し付けください。スイッチが故障した場合は、お買い上げの販売店、または当社営業所に修理をお申し付けください。
 - ・ 異常・故障時には、直ちに使用を中止してください。そのまま、使用すると発煙、発火、感電、けがに至る恐れがあります。
<異常・故障例>
 - ・ 本製品やバッテリーが異常に熱い。
 - ・ 本製品やバッテリーに深いキズや変形がある。
 - ・ 焦げくさい臭いがする。
 - ・ ビリビリと電気を感じる。
 - ・ スイッチを入れても動かないなど不具合を感じた場合は、すぐにバッテリーを抜いてお買い上げの販売店、または当社営業所に点検、修理をお申し付けください。

⚠ 警告

3. 正しい付属品やアタッチメントを使用してください。
 - ・ この取扱説明書および当社カタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものを使用すると、事故やけがの原因となる恐れがあるので使用しないでください。
4. 材料を加工する工具では、材料をしっかりと固定してください。
 - ・ 材料を固定するために、クランプや万力などを利用してください。手で保持するより安全で、両手で充電工具を使用できます（材料を動かして加工する製品を除く）。
5. ラッカー、ペイント、ベンジン、シンナー、ガソリン、ガス、接着剤などのある場所では充電しないでください。
 - ・ 爆発や火災の恐れがあります。
6. 火災の恐れがあります。次のようなことをしないでください。
 - ・ ダンボールなどの紙類、座布団などの布類、畳、カーペット、ビニルなどの上では充電しないでください。
 - ・ 風窓のある充電器は、充電中に風窓をふさがないでください。また風窓に金属類、燃えやすいものを差し込まないでください。
 - ・ 綿ぼこりなど、ホコリの多い場所で充電しないでください。
7. 使用直後は製品の端子部に触れないでください。
 - ・ 熱くなっているため、やけどの恐れがあります。
8. 充電器のバッテリー装着部には充電用端子があります。金属片・水などの異物を近づけないでください。
 - ・ そのまま充電を続けると発煙、発火、破裂の恐れがあります。
9. 充電器は充電以外の用途には使用しないでください。
10. 充電中、発熱などの異常に気が付いたときは、直ちに電源プラグを抜いて充電を中止してください。そのまま充電を続けると発煙、発火、破裂の恐れがあります。
11. 正しく充電してください。
 - ・ 充電器は定格表示してある電源で使用してください。
 - ・ 昇圧器などのトランス類や直流電源では使用しないでください。異常に発熱し、火災の恐れがあります。
 - ・ ラベルに「発電機」の表示がある充電器はエンジン発電機（当社インバータ制御付エンジン発電機は除く）では使用しないでください。異常に発熱し、火災の恐れがあります。
 - ・ 周囲温度が 10℃未満、または周囲温度が 40℃以上ではバッテリーを充電しないでください。破裂や火災の恐れがあります。
 - ・ バッテリーは、換気のよい場所で充電してください。充電中のバッテリーや充電器を布などで覆わないでください。破裂や火災の恐れがあります。
 - ・ 充電器の電源コードが踏まれたり、引っかけられたり、無理な力を受けて損傷することがないように場所で充電してください。発煙、発火、感電の恐れがあります。
 - ・ 充電器を使用しないときは、電源プラグを抜いてください。
12. 充電器の電源プラグにぬれた手で触れないでください。
 - ・ 感電の恐れがあります。

⚠ 警告

13. 充電工具を高圧電線の近くで使用しないでください（高圧電線対応製品は除く）。

- ・ 誤動作や故障する恐れがあります。

14. 充電器で使用する延長コードの太さ（導体公称断面積）と長さの目安

- ・ 充電器の使用時に延長コードが必要な場合、充電器を最高の能率で支障なくご使用いただくために十分な太さの延長コードをできるだけ短くお使いください。

太さ（導体公称断面積）	長さの目安
2.0 mm ²	30 m

この取扱説明書は、大切に保管してください。

- ・ お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見ることが出来る所に必ず保管してください。
- ・ ほかにの人に貸し出す場合は、一緒に取扱説明書もお渡しください。

● 騒音防止規制について

騒音に関しては、法令や各都道府県などの条例で定める規制がありますので、ご近所などの周囲に迷惑をかけないようにご使用ください。

⚠ 注意

1. 極端な高温や低温の環境下では十分な性能を得られません。

2. 使用後は付着したゴミなどを取り除き、乾燥させてから保管してください。

- ・ 季節や地域によっては凍結による故障の恐れがあります。

3. 通気口に雑草や葉、土などのよごれが付着した場合、取り除いてください。

- ・ 故障の原因になります。

4. 高圧水での洗浄はしないでください。

- ・ 破損、故障の原因になります。

先に充電工具として共通の注意事項を述べましたが、充電式ブロワとして、さらに次の注意事項を守ってください。

⚠ 警告

1. 小さい子供やペットのいるそばで使用しないでください。また小さい子供には使用させないでください。
 - ・ 事故の原因になります。
2. 吸入機能のあるブロワでは、ぬれたゴミや鋭利なガラス、刃物、釘、ネジ、火のついたタバコの吸いがらなどを吸わせないでください。
 - ・ 故障や火災の原因になります。
3. ガソリン、ガス、塗料、接着剤などの引火性のある危険物の近くでは、使用しないでください。また、それらを吸い込ませないでください。
 - ・ 引火または爆発の原因になります。
4. 本製品の送風口や吸入口に手を入れないようにしてください。
 - ・ けがの原因になります。
5. 吸い込まれる可能性のある、だぶついた衣服や装飾品を身に着けないでください。長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。
 - ・ けがの原因になります。
6. 使用中は保護メガネをご使用ください。また作業環境により、安全靴、保安帽、マスクなどもご使用ください。
7. 使用中にノズルの先端を人に向けたり、くずなどを人に吹き付けたりしないでください。
 - ・ 事故の原因になります。
8. 使用中、本製品の調子が悪かったり、異常音がしたときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い上げの販売店、または当社営業所に点検・修理を依頼してください。
 - ・ そのまま使用していると、けがの原因になります。
9. 誤って落としたり、ぶつけたときは、本製品などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。
 - ・ 破損や亀裂、変形があると、けがの原因になります。
10. 本製品の使用者が他の人や他の人の財産に対して、本製品に不備が無い事故や、損害を与えた場合はその責任を負う義務があります。
11. 釘、ガラス、刃物などの鋭利なものを吹き飛ばさないでください。
 - ・ けがや事故の原因になります。
12. 本製品の使用中は必ず頑丈な靴および長ズボンを着用してください。
13. 傾斜地では常に足場を確保してください。
14. 歩いて作業してください。決して走らないでください。

⚠ 注意

1. 付属品は、取扱説明書に従って確実に取り付けてください。
 - ・ 確実でないと、はずれたりし、けがの原因になります。
2. 高所作業のときは、下に人がいないことをよく確かめてください。
 - ・ 本製品などを落としたときなど、事故の原因になります。
3. 運転させたまま、放置しないでください。
 - ・ けがの原因になります。
4. 送風口や吸入口をふさいだり、ノズルの先端を絞り込んだ運転をしないでください。また、吸入口にはくずなどをためないようにしてください。
 - ・ けがやモータの発熱などによる破損の原因になります。

間違った使用例：

 - ・ ノズルの先に小径のホースを取り付ける
 - ・ ボールやゴムボートの空気入れとして使う
5. 吸入機能のあるブロワでは、集じん作業前に必ずダストバッグが本製品に取り付けられていることを確認してください。
 - ・ けがの原因になります。
6. 取付ボルトおよびネジの点検
本製品を正しく、安全にお使いいただくためにも、ボルトやネジの締まりを点検して、ゆるんでいたら確実に締め直してください。

- 先に電動工具としての共通の注意事項を述べましたが、本取説ではポータブル電源ユニット（バッテリー）をバッテリーとして記載します。
- また、ポータブル電源ユニット（バッテリー）の取扱説明書をよく読み、次の注意事項を守ってください。

⚠ 警告

1. ポータブル電源ユニット（バッテリー）を不安定な高所で使用しないでください。
2. 木に登って作業するときは、ポータブル電源ユニット（バッテリー）を使用しないでください。
3. 無理な姿勢で作業をしないでください。
 - 常に足元をしっかりとさせ、バランスを保つようにしてください。
4. ポータブル電源ユニット（バッテリー）を充電式製品に接続して使用するときは、必ず1人で作業してください。
 - 2人でポータブル電源ユニット（バッテリー）と充電式製品を別々に持って作業すると、事故やけがの原因になります。
5. ポータブル電源ユニット（バッテリー）を置いて使用するときは、倒れたり落下しないように平らな場所で横置きしてください。
6. コードのみを持ってポータブル電源ユニット（バッテリー）を持ち上げたり、運んだりしないでください。ポータブル電源ユニット（バッテリー）の装着時または使用時にコードを引っ張らないでください。
7. 複数のポータブル電源ユニット（バッテリー）を接続して使用しないでください。
8. ポータブル電源ユニット（バッテリー）を使用時にコードが足や障害物に引っかからないように注意してください。コードが引っかかると、けがの原因となることがあります。
9. ポータブル電源ユニット（バッテリー）を足場の悪い場所で使用しないでください。
10. コードをコードホルダに取り付けるときは、ゆっくりと確実に取り付けてください。
11. 安全帯を使用しているときは、ポータブル電源ユニット（バッテリー）を使用しないでください。
12. 充電式ファンジャケットまたは充電式暖房ジャケットを使用しているときは、ポータブル電源ユニット（バッテリー）を使用しないでください。
13. ポータブル電源ユニット（バッテリー）を火花にさらさないでください。
14. ポータブル電源ユニット（バッテリー）を装着するときは、充電式製品からソケットを取りはずしてください。
15. 充電式製品から離れるときは、充電式製品からソケットを取りはずすか、またはポータブル電源ユニット（バッテリー）をはずしてください。

⚠ 警告

16. ポータブル電源ユニット（バッテリー）を水洗いしないでください。
17. ハーネスやベルト類が充電式製品に巻き込まれないように注意してください。
18. 充電式製品を使用中に、本体やアダプタのコード、充電式製品のコードを切断しないように注意してください。
19. ご使用前に、本体やコード類、ハーネスなどを点検してください。損傷があるときは、お買い上げの販売店、または当社営業所に修理を依頼してください。
20. 誤って落としたり、ぶつけたときは、本製品や付属品などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。
 - ・ 破損や亀裂、変形があり、そのまま使用すると発煙・発火、感電、けがに至る恐れがあります。
21. ポータブル電源ユニット（バッテリー）の上に乗ったり、座ったり、重量物を載せたりしないでください。
 - ・ 破損、転倒の原因になります。
22. スタンドを持って運ばないでください。
 - ・ 破損してけがの原因になります。
23. ポータブル電源ユニット（バッテリー）を保管する際は、屋内で保管してください。

⚠ 注意

1. 雨の中でポータブル電源ユニットとコネクタ接続製品のプラグを差し込んだり、はずしたりしないでください。

IP 表示について（防じん・防水性能）

IPX4-01-WG

IP 表示は IEC 国際規格により規定される電気機器への粉じんや水の侵入に対する保護等級を表します。

保護等級の分類と内容はつぎの通りです。

IP X 4

有害な影響を伴う水の侵入に対する保護等級（防水）

保護等級	内容
0～3	省略
4	あらゆる方向からの水の飛沫に対して保護されている。
5	あらゆる方向からの噴流水（12.5ℓ /min）に対して保護されている。
6	あらゆる方向からの暴噴水（100ℓ /min）に対して保護されている。
7	水に浸しても影響がないように保護されている。
8	潜水状態での使用に対して保護されている。

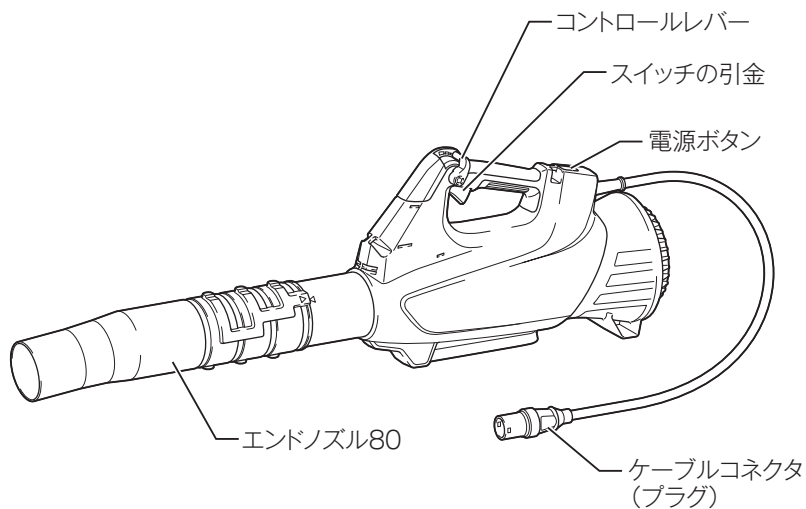
外来固形物の侵入に対する保護等級（防じん）

保護等級	内容
0～3	省略
4	直径 1 mm 以上の大きさの外来固形物に対して保護されている。 針金での危険箇所への接近に保護されている。
5	防じん試験用粉じん（直径 75 μm）が侵入しても、動作および安全性を損なわないように保護されている（防じん形）。
6	耐じん試験用粉じん（直径 75 μm）が侵入しないように保護されている（耐じん形）。
X	規定しない。

注

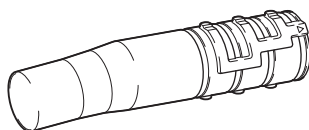
- IP 表示をしている製品は粉じんや水による影響を受けにくいように設計されていますが、故障しないことを保証するものではありません。
- 工具体体にバッテリーを装着した状態で、IEC 国際規格に規定された保護等級に適合しております。

各部の名称および標準付属品

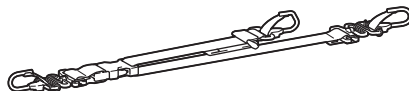


標準付属品

エンドノズル80



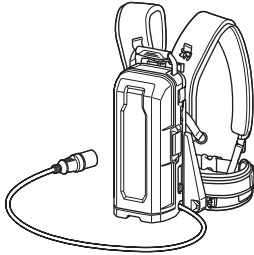
吊り下げ用バンド



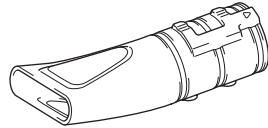
別販売品のご紹介

- 別販売品の詳細につきましてはカタログを参照していただくか、お買い上げの販売店、または当社営業所へお問い合わせください。

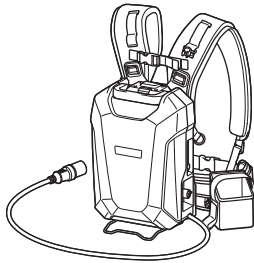
- ポータブル電源ユニット PDC01
部品番号：A-69098



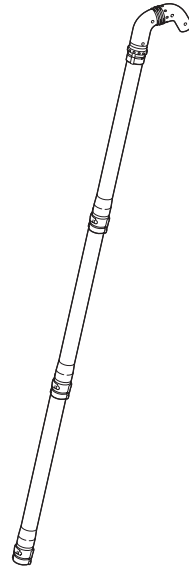
- フラットノズル
部品番号：A-67929
※使用するにはアダプタパイプ
(A-71196)が必要になります



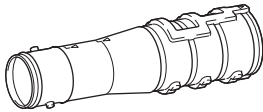
- ポータブル電源ユニット PDC1200
部品番号：A-71825



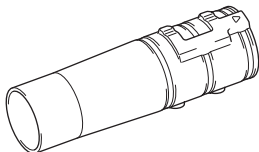
- 雨どいノズル
部品番号：A-70683
※使用するにはアダプタパイプ
(A-71196)が必要になります



- アダプタパイプ
部品番号：A-71196



- 延長ノズル
部品番号：A-70627
※使用するにはアダプタパイプ
(A-71196)が必要になります



注

- 雨どいノズルを使用する場合、ブーストモードは使用しないでください。ブーストモードでは風量が大きいため、バランスを崩しやすく、事故の原因になります。

ご使用前の準備

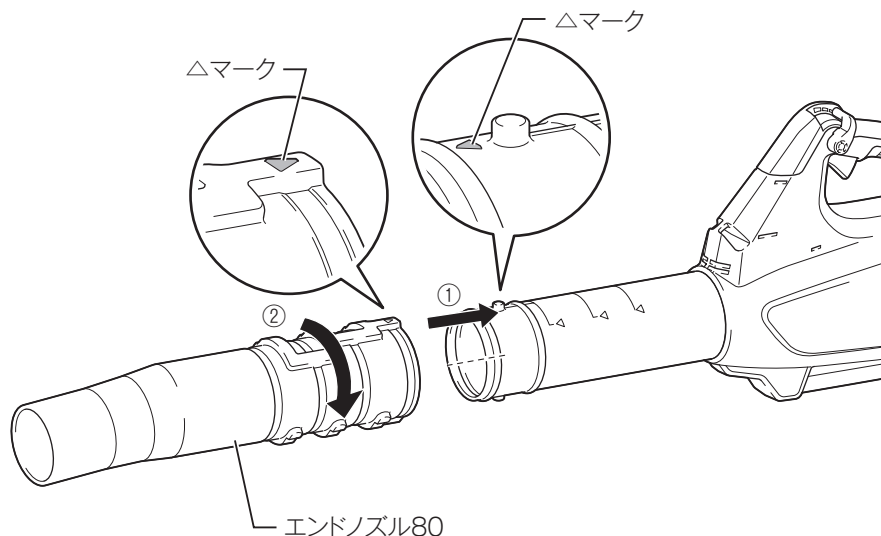
エンドノズル 80 の取り付け

⚠ 警告

エンドノズル 80 の取り付け、取りはずしの際は、必ずスイッチを切り、ポータブル電源ユニット（バッテリー）のソケットを本製品のケーブルコネクタから抜いてください。

取り付け方

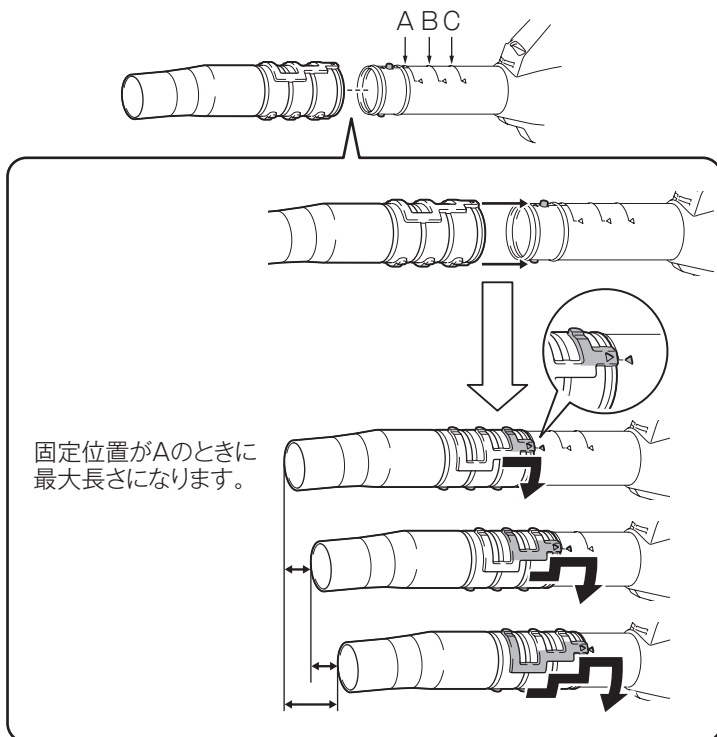
- ・ エンドノズル 80 の△マークと本製品の△マークを合わせてはめ込み、作業しやすい位置まで押し込みます。△マークが合うまで回して確実に固定してください。
エンドノズル 80 は、先端が下向きになるように取り付けてください。



ご使用前の準備

ノズルの長さ調整

- ・ エンドノズル 80 の固定位置 (A、B、C) を変えることでノズル全体の長さを調整することができます。作業者の身長や手の長さに合わせて調整してください。



注

- ・ エンドノズル 80 と本製品の△マークが合うまで回してください。
- ・ エンドノズル 80 はイラストの向きと上下逆にしてもご使用になれます。

取りはずし方

- ・ 取り付け方の逆の手順で行います。

ご使用前の準備

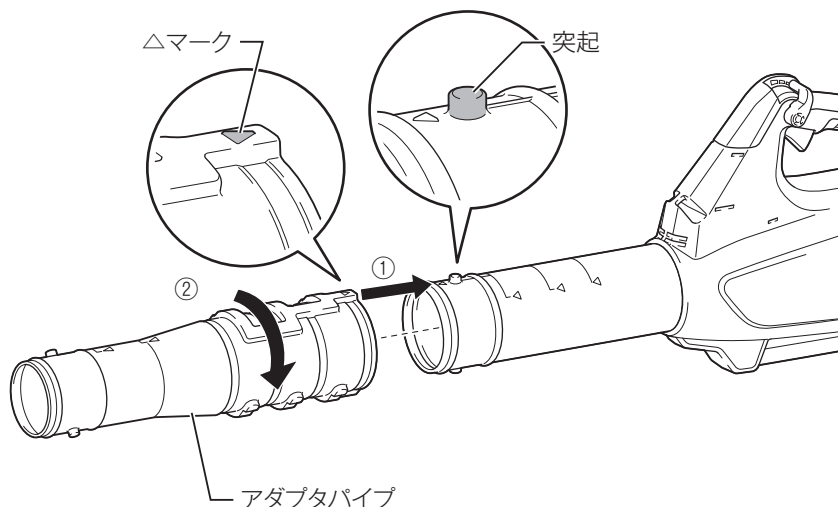
アダプタパイプ（別販売品）の取り付け・取りはずし方

⚠ 警告

アダプタパイプの取り付け、取りはずしの際は、必ずスイッチを切り、ポータブル電源ユニット（バッテリー）のソケットを本製品のケーブルコネクタから抜いてください。

取り付け方

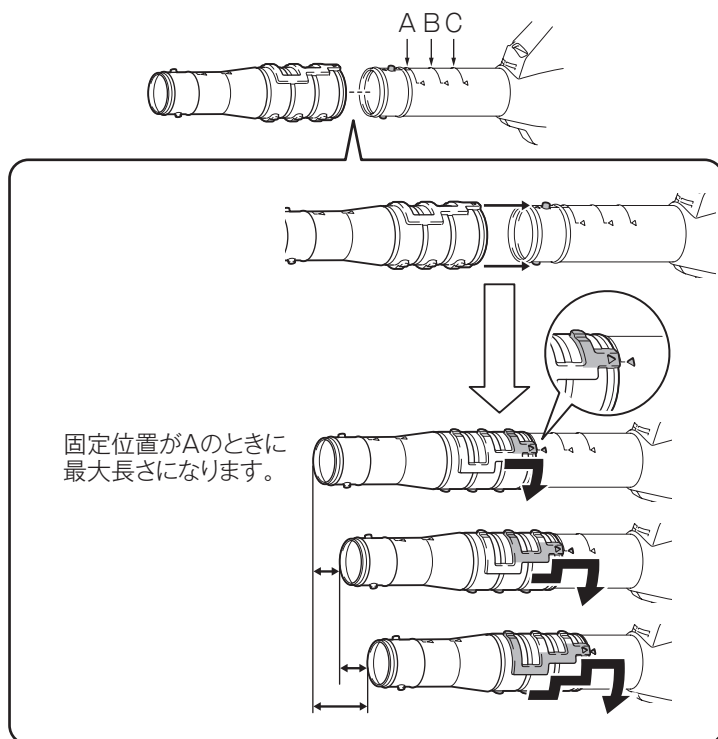
- ・ アダプタパイプの溝と本製品の突起を合わせてはめ込み、作業しやすい位置まで押し込みます。△マークが合うまで回して確実に固定してください。



ご使用前の準備

ノズルの長さ調整

- アダプタパイプの固定位置（A、B、C）を変えることでノズル全体の長さを調整することができます。作業者の身長や手の長さに合わせて調整してください。



注

- アダプタパイプと本製品の△マークが合うまで回してください。

取りはずし方

- 取り付け方の逆の手順で行います。

ご使用前の準備

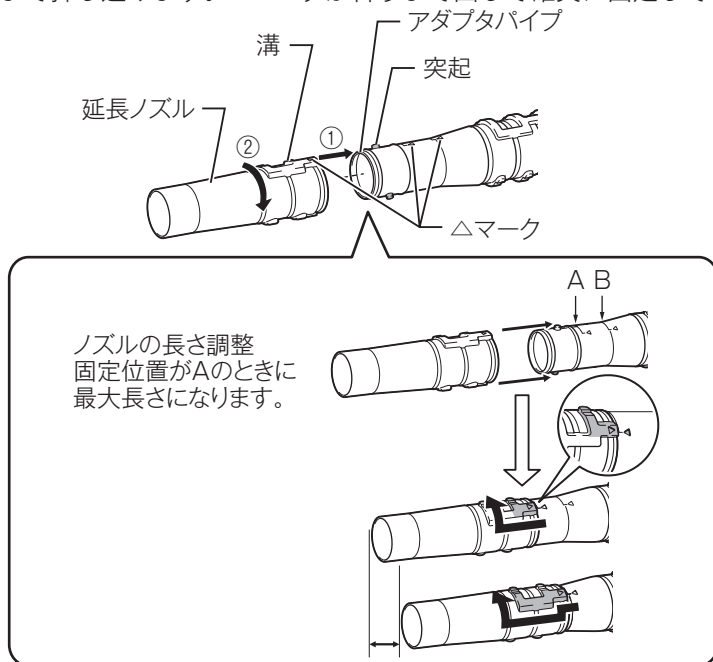
延長ノズル（別販売品）の取り付け・取りはずし方

⚠ 警告

延長ノズルの取り付け、取りはずしの際は、必ずスイッチを切り、ポータブル電源ユニット（バッテリー）のソケットを本製品のケーブルコネクタから抜いてください。

取り付け方

- 延長ノズルの溝とアダプタパイプの突起を合わせてはめ込み、作業しやすい位置まで押し込みます。△マークが合うまで回して確実に固定してください。



注

- 延長ノズルはアダプタパイプに接続時のみご使用になれます。
- 延長ノズルとアダプタパイプの△マークが合うまで回してください。

取りはずし方

- 取り付け方の逆の手順で行います。

ノズルの長さ調整

- 延長ノズルの固定位置（A、B）を変えることでノズル全体の長さを調整することができます。作業者の身長や手の長さに合わせて調整してください。

ご使用前の準備

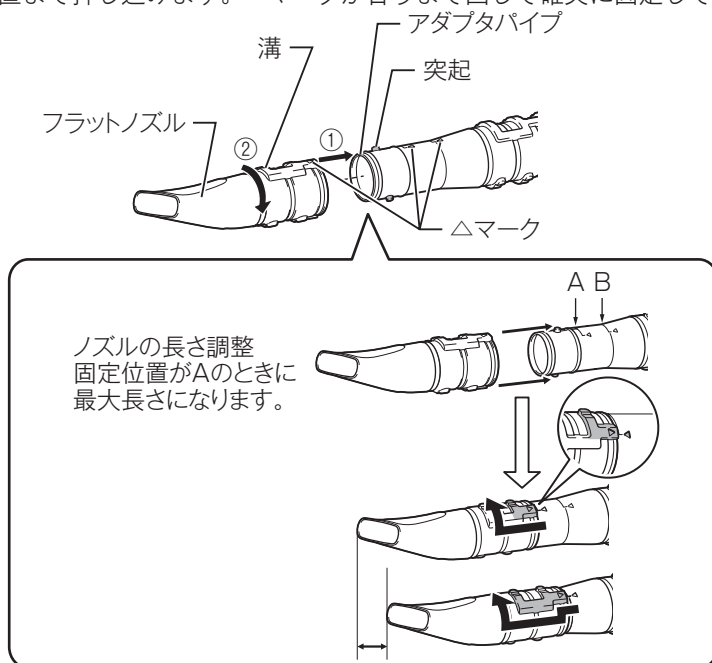
フラットノズル（別販売品）の取り付け・取りはずし方

⚠ 警告

フラットノズルの取り付け、取りはずしの際は、必ずスイッチを切り、ポータブル電源ユニット（バッテリー）のソケットを本製品のケーブルコネクタから抜いてください。

取り付け方

- ・ フラットノズルの溝とアダプタパイプの突起を合わせてはめ込み、作業しやすい位置まで押し込みます。△マークが合うまで回して確実に固定してください。



注

- ・ フラットノズルはアダプタパイプに接続時のみご使用になれます。
- ・ フラットノズルとアダプタパイプの△マークが合うまで回してください。

取りはずし方

- ・ 取り付け方の逆の手順で行います。

ノズルの長さ調整

- ・ フラットノズルの固定位置（A、B）を変えることでノズル全体の長さを調整することができます。作業者の身長や手の長さに合わせて調整してください。

ご使用前の準備

本製品とポータブル電源ユニット（バッテリー）の接続

- この作業前に、ポータブル電源ユニットの取扱説明書をよくお読みになり、ポータブル電源ユニットの充電など、使用の準備を完了してください。

⚠ 警告

ポータブル電源ユニットなどの背負い式電源装置と組み合わせて使用する場合は、本製品に付属の吊り下げ用バンド、または組み合わせ推奨の吊り下げ用バンドを使用してください。組み合わせ推奨の吊り下げ用バンドについては、当社カタログを参照していただくか、お買い上げの販売店、または当社営業所にお問い合わせください。

組み合わせ推奨以外の吊り下げ用バンドと背負い式電源装置のハーネスを重ねて着用すると、緊急時にポータブル電源ユニットなどの背負い式電源装置や、本製品を身体から外すことが困難となり、事故やけがの原因となる恐れがあります。

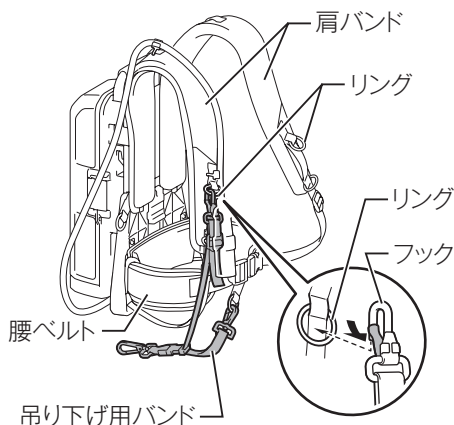
⚠ 注意

不意な始動を避けるため、この作業前には必ずポータブル電源ユニット（バッテリー）のスイッチを切ってください。

- 本製品とポータブル電源ユニット（バッテリー）に吊り下げ用バンドを取り付け、本製品とポータブル電源ユニット（バッテリー）を接続します。バンドの取り付け方は、2通りあります。

取り付け方 1

- 吊り下げ用バンドのフックを、ポータブル電源ユニット（バッテリー）の肩バンドと腰ベルトにあるリングに確実に取り付けます。

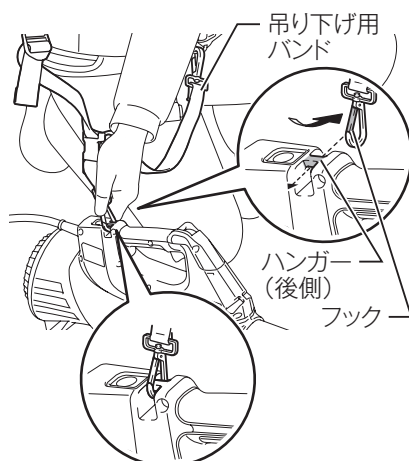


ご使用前の準備

- ポータブル電源ユニット（バッテリー）を背負い、腰ベルトのバックルを装着します。



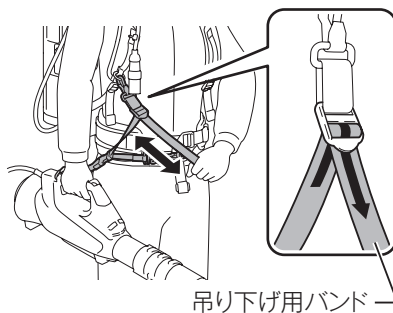
- 吊り下げ用バンドを本製品のハンガー（後側）に確実に取り付けます。



注

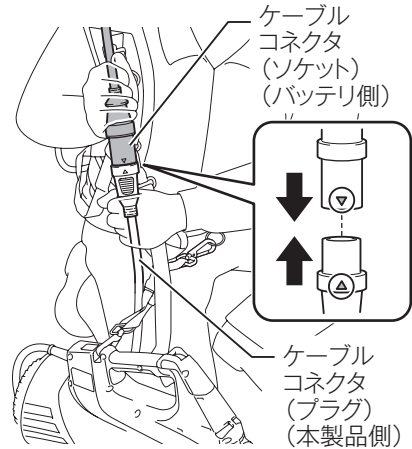
- 取りはずす際は、フックで指をはさまないように注意してください。

- 必要に応じて吊り下げ用バンドの長さを調整します。



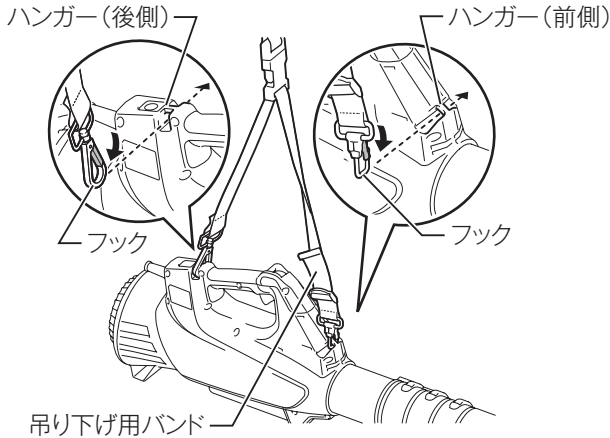
ご使用前の準備

5. 本製品のケーブルコネクタ（プラグ）とポータブル電源ユニット（バッテリー）のケーブルコネクタ（ソケット）の△マークを合わせて接続します。



取り付け方 2

1. 吊り下げ用バンドのフックを、本製品のハンガー（前側・後側の2か所）に確実に取り付けます。

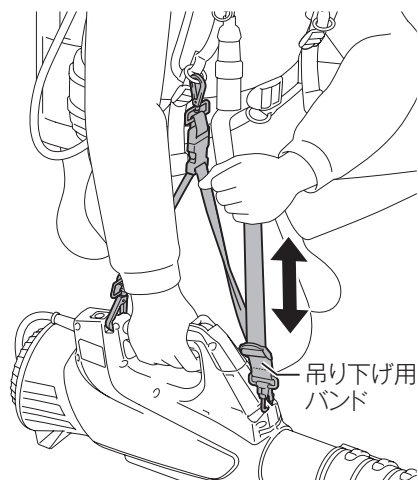


注

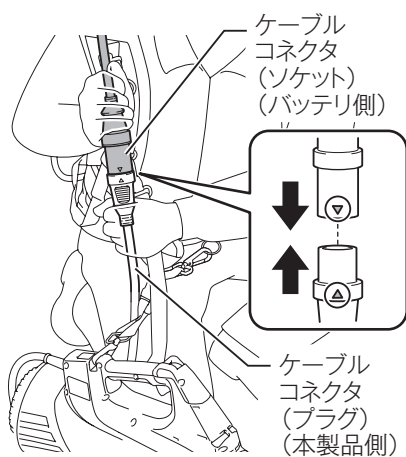
- 取りはずす際は、フックで指をはさまないように注意してください。
2. ポータブル電源ユニット（バッテリー）を背負い、腰ベルトのバックルを装着します。
 3. 吊り下げ用バンドをポータブル電源ユニット（バッテリー）に確実に取り付けます。

ご使用前の準備

4. 必要に応じて吊り下げ用バンドの長さを調整します。



5. 本製品のケーブルコネクタ（プラグ）とポータブル電源ユニット（バッテリー）のケーブルコネクタ（ソケット）の△マークを合わせて接続します。



ご使用前の準備

本製品とポータブル電源ユニット（バッテリー）の取りはずし

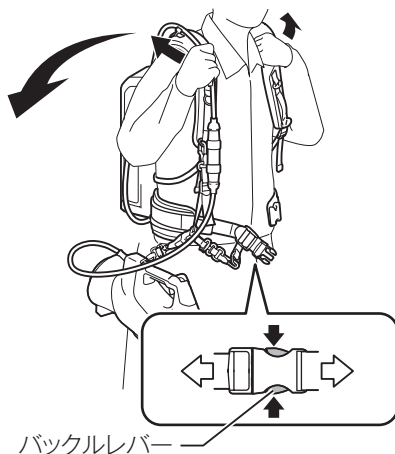
⚠ 注意

本製品を取りはずす際は、片方の手で本製品を保持し、もう一方の手でバックルをはずしてください。

・ 取りはずし方は2通りあります。

ポータブル電源ユニット（バッテリー）と本製品を降ろす場合

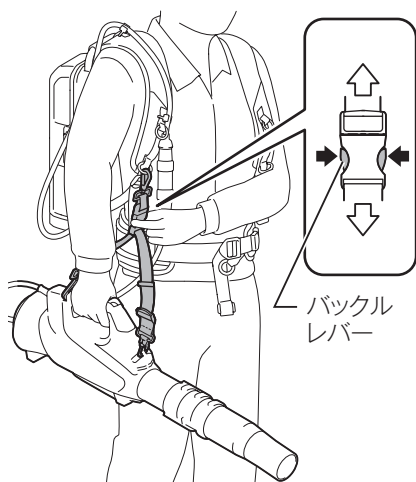
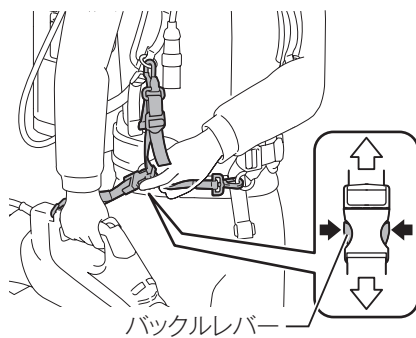
1. 腰ベルトのバックルレバーを両側から強く押して、腰ベルトをはずします。
2. 肩ベルトをはずし、ポータブル電源ユニット（バッテリー）と本製品を降ろします。



ご使用前の準備

本製品のみを降ろす場合

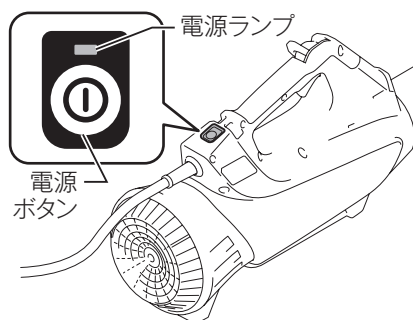
- ・ 吊り下げ用バンドのバックルレバーを両側から強く押し、本製品を降ろします。



使い方

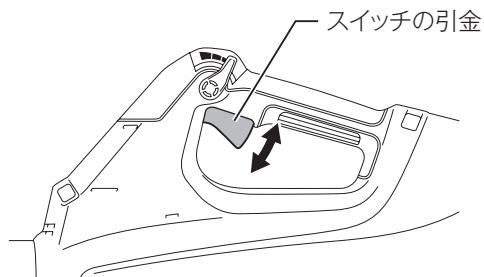
スイッチの操作

- ・ 電源ボタンを押すと電源が入り、電源ランプが点灯します。
もう一度押すと電源は切れます。



スイッチの入れ方・切り方

- ・ スイッチは引金を引くと入り、引金を放すと切れます。
- ・ スイッチの引金の引き加減により、風量を調整することができます。

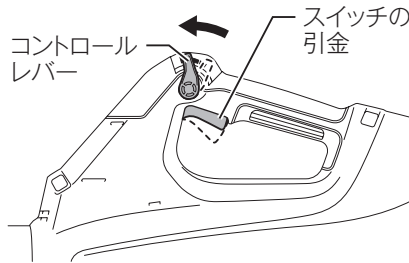


使い方

クルーズコントロール機能

スイッチの引金を操作せずに風量を一定に保つことができます。

- ・ 風量を上げるには、コントロールレバーを前方へ回します。
- ・ 風量を下げるには、コントロールレバーを後方へ戻します。

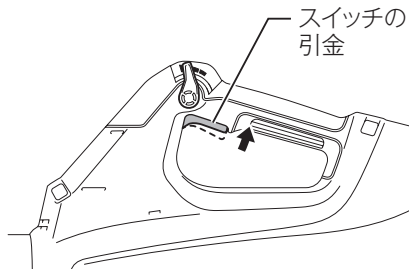


⚠ 注意

使用後は、コントロールレバーを手前側へ戻し、スイッチの引金が完全に戻っている状態にしてください。

ブーストモード

- ・ スwitchの引金を強く引き込むことでブーストモードとなり最大の風量・風速となります。



⚠ 注意

ブーストモードはバッテリーの使用時間に影響をおよぼします。バッテリーの使用時間はブーストモードの使用時間に応じて短縮されます。使用環境によっては、製品保護のためにブーストモードの使用制限がかかることがあります（電源ランプが緑色に点滅します）。制限時はブーストモードは作動しません。

使い方

再起動防止機能

- ・ スイッチの引金を引いた状態、またはコントロールレバーが完全に戻っていない状態で電源を入れても、本製品は始動しません（電源ランプが緑色に点滅します）。
スイッチの引金を放して、コントロールレバーを完全に戻してから、スイッチの引金を引く、またはコントロールレバーを回してください。

作業方法

ブロワ作業

⚠ 注意

風船などを膨らませるために使用しないでください。

- ・ 火災や本製品の故障の原因になります。

滑りやすい場所で作業を行う場合は、足元に注意してください。

- ・ 転倒や転落の恐れがあります。

- ・ 本製品をしっかり持ちます。
- ・ フロントノズルを吹き飛ばしたいものに向けてスイッチを入れます。
- ・ ゆっくりと動かしながらブロワ作業を行います。



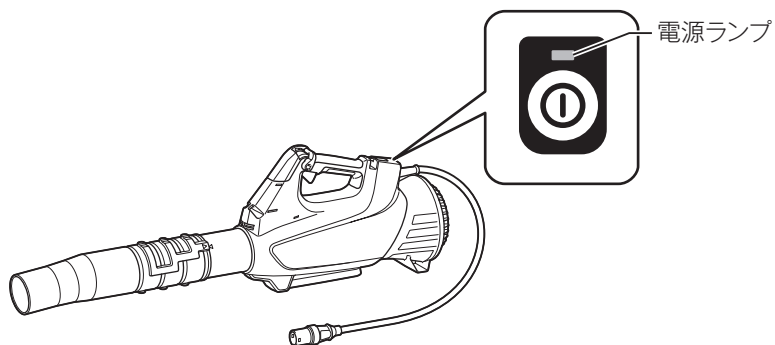
注

- ・ ブロワ作業中にノズルを壁などにぶつけないようにしてください。
- ・ 標準付属品のノズルおよび別販売品のノズルよりも細いノズルを取り付けて使用しないでください。

保護機能

本製品の保護機能

- ・ 本製品を使用中、製品の保護機能が働くと電源ランプが右記状態となりますが、これは保護機能によるものであり故障ではありません。



保護機能

電源ランプ	保護機能
緑色点滅	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本製品が過負荷状態になるとモータが自動停止します。 <ul style="list-style-type: none"> ・ いったんスイッチを切り、本製品のケーブルコネクタからポータブル電源ユニット（バッテリー）のソケットを取りはずした後、過負荷の原因を取り除いてください。原因を取り除けば再びご使用になれます。 ・ スwitchの引金を引いた状態、またはコントロールレバーが完全に戻っていない状態で電源を入れても、再起動防止機能が働いて本製品は始動しません。 ・ スwitchの引金を放して、コントロールレバーを完全に戻してから、スwitchの引金を引く、またはコントロールレバーを回してください。 ・ 本製品が高温になるとブーストモードが使用できません。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 製品が冷えるまでブーストモード以外のモードで作業を行うか、作業を中断し本製品を冷ましてください。
赤色点灯	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本製品の温度が高温になるとモータが自動停止します。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 本製品を冷ましてください。
赤色点滅	<ul style="list-style-type: none"> ・ ポータブル電源ユニット（バッテリー）の容量が少なくなるとモータが自動停止します。 <ul style="list-style-type: none"> ・ ポータブル電源ユニット（バッテリー）を充電してください。 ・ ポータブル電源ユニット（バッテリー）の温度が高温になるとモータが自動停止します。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 使用を中断してポータブル電源ユニットを冷ましてください。バッテリーを取りはずし可能なポータブル電源ユニットでは、バッテリーを取りはずし、冷却ファン付きの充電器で充電および冷却をしてください。

故障かな？と思ったら

修理を依頼される前に、下記項目を点検してください。

症状

- 本製品が停止する
- 始動しない

原因

保護機能※が働き、本製品またはポータブル電源ユニット（バッテリー）が機能停止している可能性があります。

解消方法

スイッチを切って、再度入れてください。

↓ 解消しない

ポータブル電源ユニット（バッテリー）を充電するか、充電済みのポータブル電源ユニット（バッテリー）と交換してください。

↓ 解消しない

本製品を十分に冷ましてください。

↓ 解消しない

お買い上げの販売店、または当社営業所まで修理をお申し付けください。

※保護機能については 35 ページ参照。

- ・ 修理をお申し付けの際は、製品、ポータブル電源ユニット（バッテリー）を一緒にお持ちください。

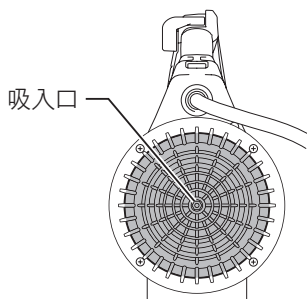
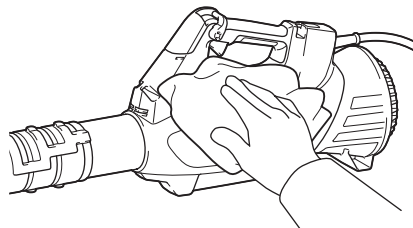
保守・点検について

⚠ 警告

点検・整備・保管の際は、必ずスイッチを切り、ポータブル電源ユニット（バッテリー）のソケットを本製品のケーブルコネクタから抜いてください。

本製品のお手入れ

- ・ 乾いた布か薄めた中性洗剤を付けた布できれいに拭いてください。
- ・ 本製品の後部にある吸入口からホコリや汚れを取り除いてください。



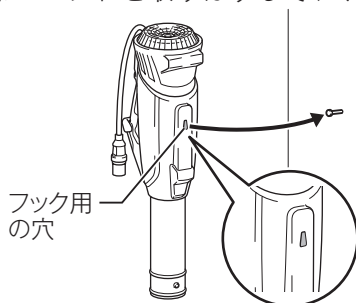
注

- ・ 水洗いは絶対にしないでください。
 - ・ 本製品内部に水が入り、故障の原因になります。
- ・ ガソリン、ベンジン、シンナー、アルコールなどは変色、変形、ひび割れの原因となりますので使用しないでください。

保守・点検について

保管方法

- ・ 本製品を保管する前に、ポータブル電源ユニットを取りはずして、お手入れをしてください。
- ・ 次の場所には保管しないでください。
 - ・ お子様の手が届いたり、持ち出せる場所
 - ・ 直射日光の当たる場所
 - ・ 軒先など雨がかったり、湿気のある場所
- ・ 本製品底面のフック用の穴は、本製品を壁に吊るすのに便利です。



ご修理の際は

- ・ 修理はご自分でなさらないで、必ずお買い上げの販売店、または当社営業所にお申し付けください。

株式会社 マキタ

愛知県安城市住吉町 3-11-8 〒446-8502

TEL.0566-98-1711 (代表)

881F23D1

IWT